

Selamat pagi ! ! (スラマ パギ!!)

ジョホール日本人学校 須田 慎二

今回は私が住んでいるジョホールバルについて簡単に紹介します。

アバカール モスク



マレーシアはイスラム教の国です。町にはイスラム教徒がお祈りをする「モスク」という建物が、たくさんあります。中には、イスラム教徒しか入れません。

旧ジョホール州庁舎（第二次大戦中 日本軍が司令部として使用していた場所）



第二次大戦中に日本軍がマレーシアからシンガポールへ進軍したときに、ここジョホールバルにも滞在していました。左の写真がその州庁舎です。右の写真は日本軍がマレーシアで発行していたというお金です。バナナの絵が描かれていることからバナナ紙幣と呼ばれていたそうです。一緒に働いている日本人の養護の先生が持っていました。

真ん中の写真の後方に見える建物は、イスラム教徒のための銀行 (TABUNG HSJI タボーン ハジ) です。イスラム教徒の方々は一生に一度イスラム教の聖地メッカに行くそうです。そのためのお金をこの銀行に貯金しているそうです。事務のイスラム教徒の方も、将来はメッカに行きたいそうです。

イスタナガーデン

マレーシアは、13の州から成り立っています。私が住んでいるのジョホールバルはジョホール州にあります。そのう



ちの9つの州には、スルタンとよばれる王様がいます。写真は、その王様のための宮殿です。その王様が交代でマレーシアの国王になるシステムです。マレーシアでは、どこに行ってもマレーシア国王、州のスルタンの写真が飾られています。ジョホール日本人学校の職員室にももちろん飾ってあります。



ジャスコ

家の近くには日系デパートのジャスコがあります。ここで日本の物が結構手に入ります。レジのマレーシア人はとてものんびりしています。レジを打ちながら隣のレジの人と笑いながら話して会計がなかなか終わらないことも結構あります。日本では考えられない光景です。



驚いたのが、マレーシアの人たちは売っているぶどうをもぎ取って、その場でむしゃむしゃ食べていること。最初はカルチャーショックでした。店の人も気にしないんでしょうね。

現地の小学校の様子

マレー系



中華系



タミール系（インド系）



ジョホールバルの現地学校は、民族ごとの学校があります。マレー系、中華系、タミール（インド）系のそれぞれの学校があります。マレー系の学校では女の子はトゥドンとよばれるものを頭につけています。

各民族が共存し合っているのも、ここマレーシアの特徴です。